

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになった後は、器具栓だけではなくガス栓もかならずしめてください。
- ゴム管は、良質の大阪ガス製 ♡マーク入りのものをお使いください。そして、ガス栓についている赤線のところまで深くさし込み、必ずゴム管止めでとめてください。
- お使いにならないガス栓にはゴムキャップをはめてください。
- 古くなったゴム管はおとりかえください。

ガスもれ、不完全燃焼の通報は…

行くよ24時間

大阪導管部	☎550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	☎0120(0)19424
南部導管部	☎590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	☎0120(3)19424
和歌山事業所	☎640-8033	和歌山市本町1-5	☎0120(3)19424
北東部導管部	☎578-0925	東大阪市稲葉2-3-17	☎0120(5)19424
北部事業所	☎569-8569	高槻市藤の里町39-6	☎0120(5)19424
奈良事業所	☎631-0036	奈良市学園北2-4-1	☎0120(5)19424
兵庫導管部	☎650-0046	神戸市中央区港島中町4-5-3	☎0120(7)19424
京滋導管部	☎600-8815	京都市下京区中堂寺栗田町93	☎0120(8)19424
滋賀東支社	☎552-0074	彦根市中東町12-11	☎0120(8)19424

大阪ガスのお問い合わせ先

(お客さまセンター)

大阪リビング営業部	☎550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	☎0120(0)94817
南部リビング営業部	☎590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	☎0120(3)94817
北東部リビング営業部	☎569-8569	高槻市藤の里町39-6	☎0120(5)94817
兵庫リビング営業部	☎650-0044	神戸市中央区東川崎町1丁目8-2	☎0120(7)94817
京滋リビング営業部	☎600-8815	京都市下京区中堂寺栗田町93	☎0120(8)94817

- ※ お電話のおかけ間違いのないようお願いします。
- ※ 所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。

大阪ガス株式会社

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。



市販紙の95%以上を再生紙を使用しています



大阪ガス
(4)101-0083型
家庭用

取扱説明書

XZ-194K型



- ガス警報器（火災・不完全燃焼警報機能付）「びびこ」をお取付けいただきありがとうございます。
- この取扱説明書はガス警報器（火災・不完全燃焼警報機能付）「びびこ」の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取付けてください。
- 本取扱説明書は、取付け後も保証書とともにお手元に保管し、いつでもごらんいただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。
- 本警報器は炎等の熱を感知して警報を発するものです。火災の発生を未然に防止する装置ではなく、また、火災による損害を防止することを保障するものではありません。火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、都市ガスやCO（一酸化炭素）を感知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれや不完全燃焼による損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、都市ガスやCO（一酸化炭素）を感知して、ガスもれや不完全燃焼を検知するものです。ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しない場合は、ガスもれ警報機能や不完全燃焼警報機能が働きません。

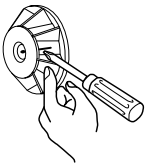
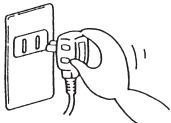
	頁
■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
■ 2. 安全上・使用上のご注意	2
■ 3. 対象ガス	4
■ 4. 各部の名称と働き	5
■ 5. 主な特長	6
■表示動作一覧	8
■ 6. 取付位置の確認	9
■予備コンセントの使用方法	11
■ 7. 使 用 方 法	12
■警報ランプと音声警報音	13
■ 8. 「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)	14
■ 9. 赤ランプが点滅しメロディー音が流れている場合の処置	15
■ 10. 「ピピピピピピピピ ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ注意報・警報ランプ〔赤〕点灯)	16
■ 11. 黄ランプが点滅している場合の処置	18
■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓をあけて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置 (黄ランプ点滅または点灯)	19
■ 13. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる警報音声を交互に発している場合の処置 (ガスもれ注意報・警報ランプ〔赤〕点灯と黄ランプ点滅または点灯)	21
■ 14. 火災、ガスもれ、不完全燃焼 (CO) 以外でもランプが点滅したりメロディー音や警報音声がかかる場合	23
■ 15. ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表	25
■ 16. ガス警報器を取り付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用される時のお願い	27
■ 17. 外部機器連動対応表	30
■ 18. 警報器のお手入れ方法	31
■ 19. アフターサービス	32
■ 20. 登 録	32
■ 21. 仕 様	33

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

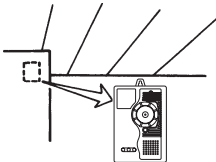
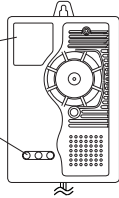
警報器を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2. 安全上・使用上のご注意

⚠ 警告	
●警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。(故障の原因となります。)	⊘ 分解禁止 
●火災検知部のガードの中にある熱感知センサーにはさわらないでください。(火災を検知しなくなる恐れがあります。)	⊘ 触れるな 
●警報器の電源プラグは常に通電している専用コンセントに接続し、電源プラグを抜かないでください。(通電していないと火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報音を発しません。)	⊘ 禁止 
●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。(ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。)	⚠ 電源プラグは確実に 
●電源コードにはステップルや釘等を打たないでください。(火災の原因になります。)	⊘ 禁止 

⚠ 注意

●警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり取付けたりしないでください。(警報の遅れや誤報、故障の原因となります。) 警報器の位置を変える必要が生じた場合は、最寄りの大阪ガスに依頼してください。(有償)	⊘ 移動禁止 
●ぬれた手でプラグおよび予備コンセント部分にさわらないでください。(感電する恐れがあります。)	⊘ ぬれた手でさわらない 
●日常、電源ランプ(緑)が点灯していることをお確かめください。電源ランプ(緑)が消灯している場合は次ページの表をご確認ください。 ●警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示ラベルが貼ってあります。有効期限は、ご使用開始後5年間です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動の恐れがあります。	⚠ 確かめる 有効期限表示ラベル 電源ランプ 
●この警報器は、お取付けいただいた場所近くでのガスもれや一酸化炭素(CO)については警報音を発してお知らせしますが、ほかの部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素(CO)では警報音を発しないことがあります。	
●この商品は日本消防検定協会の鑑定品ですが、消防法で定められた自動火災警報設備には該当いたしませんので、それらの用途には使用できません。	
●警報器を取付けていない部屋については、火災の監視はできません。	
●浴室、屋外では使用できません。	
●警報器の近くでラジオ等を使用されると、ラジオ等にノイズ(雑音)が増える場合があります。そのような場合は、警報器から離してご使用ください。	

※停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから都市ガス警報機能は約1分間、不完全燃焼警報機能は約1分30秒間は作動しません。

※この警報器には、取り付け時の作動点検の際に外部機器との連動確認を容易にするため、有電圧出力信号をホールドする機能が付いています。電源を入れてから4分以内にガスもれまたはCO警報が鳴ると、ガスが無くなり警報音声止まっても、電源を入れてから4分を経過するまで出力信号の警報状態が保持される機能です。

停電が復帰した後や電源を入れ直した後、4分の間に警報音声鳴った場合もこの有電圧ホールド機能が働きますので、外部機器と連動されている場合はご注意ください。電源を入れてから4分が経過しますと通常の監視状態に戻ります。

※殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音声が鳴る場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。

※警報器は多少温かくなりますが、異常ではありません。(通電によりセンサー部を加熱して使用するため。)

※調理や、空調の熱により警報音声が鳴る場合があります。

電源ランプ(緑)が消灯している場合の原因と処置

原因	処置
・電源コードのプラグのはずれ	・電源プラグを差し込む
・停電	
・電源ブレーカーが切れている	・ブレーカーを入れる
・警報器の故障	・販売店に連絡する

※センサー故障等、警報器が故障診断機能により、故障と診断した場合は電源ランプ(緑ランプ)が点滅し有電圧出力は0Vを出力し「警報器を点検してください」と警報音声を発します。この場合は販売店に連絡してください。

3. 対象ガス

⚠ 注意

- この警報器は火災(火災等による熱)、都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)及び一酸化炭素(燃焼排気ガス中のCO)を検知する警報器です。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。
- この警報器は家庭用です。

4. 各部の名称と働き

①電源ランプ(緑)

- 電源を入れてから約1分間緑ランプが点滅します。

(都市ガスセンサーの機能を安定させるための準備時間)

- その後、約30秒間緑ランプが1秒に1回瞬時消灯します。

(不完全燃焼ガスセンサーの機能を安定させるための準備時間)

- 通常は緑ランプが点灯しています。

②ガスもれ注意報・警報ランプ(赤)

- 都市ガスが検知すると赤ランプが点滅または点灯します。

③不完全燃焼注意報・警報ランプ(黄)

- 不完全燃焼ガスを検知すると黄ランプが点滅または点灯します。

④火災警報ランプ(赤)

- 火災による熱を感知すると、赤ランプが点灯します。

⑤警報スピーカ

- ガスもれ警報時には「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」が鳴ります。
- ガスもれ注意報時にはメロディー音が流れます。

- 不完全燃焼警報時には「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です」窓をあけて換気してください」が鳴ります。

●火災警報時には

「ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください」が鳴ります。

⑥ガス検知部(都市ガス、不完全燃焼ガス)

⑦火災検知部(火災等による熱)

⑧電源プラグ

- 予備コンセントは最大990W(AC100V, 9.9A)までの電気器具を使用できます。

⑨電源コード

- 長さ2.5m(約2.2mはケース背面に巻取可能)

⑩ガスもれ、CO警報外部出力コネクタ(白・灰)

- 戸外ブザー等に接続する時に使用します。接続する場合は、所定のコネクタをご使用ください。

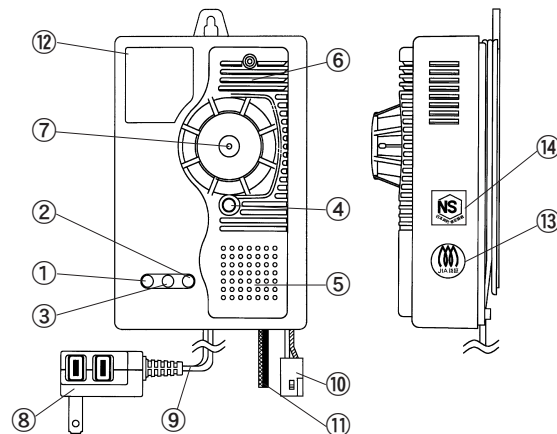
⑪火災警報外部出力信号線(赤・赤)

- 住宅情報盤等に接続する時に使用します。

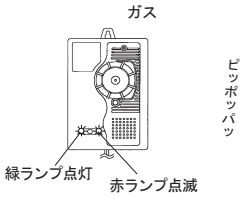
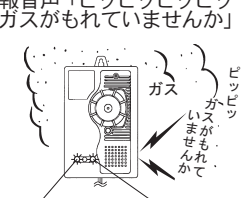
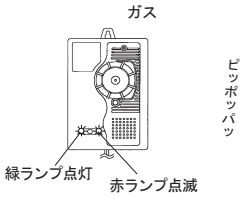
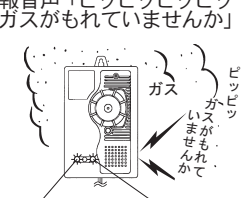
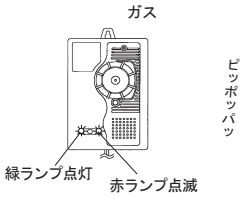
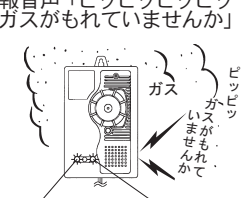
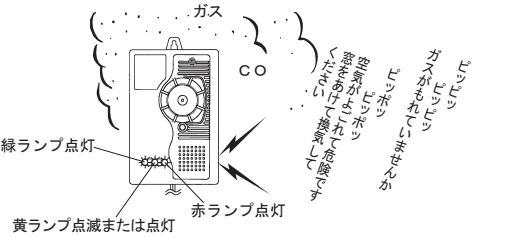
⑫有効期限表示ラベル

⑬JIA認証シール

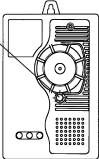
⑭鑑定合格シール



■ 5. 主な特長

■ ガスもれ・不完全燃焼警報機能					
● 都市ガスがもれた場合 警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると作動します。	<table border="1"> <tr> <th>ガスもれ注意報</th><th>ガスもれ警報</th></tr> <tr> <td> ガス  緑ランプ点灯 赤ランプ点滅 2回メロディー音が鳴り、約10分間休止する動作を繰り返します。 </td><td> ガスもれ警報 赤ランプ点灯とガスもれ警報音声「ピッピッピッピッ」  緑ランプ点灯 赤ランプ点灯 </td></tr> </table>	ガスもれ注意報	ガスもれ警報	ガス  緑ランプ点灯 赤ランプ点滅 2回メロディー音が鳴り、約10分間休止する動作を繰り返します。	ガスもれ警報 赤ランプ点灯とガスもれ警報音声「ピッピッピッピッ」  緑ランプ点灯 赤ランプ点灯
ガスもれ注意報	ガスもれ警報				
ガス  緑ランプ点灯 赤ランプ点滅 2回メロディー音が鳴り、約10分間休止する動作を繰り返します。	ガスもれ警報 赤ランプ点灯とガスもれ警報音声「ピッピッピッピッ」  緑ランプ点灯 赤ランプ点灯				
● ガス機器の不完全燃焼が発生した場合 警報器周囲の一酸化炭素（CO）濃度が規定濃度以上になると作動します。	<table border="1"> <tr> <th>不完全燃焼注意報</th><th>不完全燃焼警報</th></tr> <tr> <td> 不完全燃焼注意報 黄ランプの点滅  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅 不完全燃焼の注意報が約5分間継続した場合は警報の動作になります。 </td><td> 不完全燃焼警報 黄ランプ点滅または点灯と不完全燃焼警報音声「ビッポッビッポッ」 空気がよごれて危険です。窓をあけて換気してください。  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅または点灯 </td></tr> </table>	不完全燃焼注意報	不完全燃焼警報	不完全燃焼注意報 黄ランプの点滅  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅 不完全燃焼の注意報が約5分間継続した場合は警報の動作になります。	不完全燃焼警報 黄ランプ点滅または点灯と不完全燃焼警報音声「ビッポッビッポッ」 空気がよごれて危険です。窓をあけて換気してください。  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅または点灯
不完全燃焼注意報	不完全燃焼警報				
不完全燃焼注意報 黄ランプの点滅  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅 不完全燃焼の注意報が約5分間継続した場合は警報の動作になります。	不完全燃焼警報 黄ランプ点滅または点灯と不完全燃焼警報音声「ビッポッビッポッ」 空気がよごれて危険です。窓をあけて換気してください。  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅または点灯				
● 都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合	赤ランプ点灯および黄ランプ点滅または点灯と交互に警報音声「ピッピッピッピッ」 ガスがもれていませんか」「ピッポッピッポッ」 空気がよごれて危険です。窓をあけて換気してください。  緑ランプ点灯 黄ランプ点滅または点灯 赤ランプ点灯				

■ ガスもれ・不完全燃焼警報連動機器との接続
● 戸外ブザーや集中監視盤などに接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品（別売品）をご使用ください。
● マイコンメーターに接続しますと、警報音声を発してから30秒～60秒後、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし別売りの部品（警報器アダプター）が必要になります。
● マイコンメーターに接続してご使用になる場合、マイコンメーターの取替えが必要な場合があります。

■火災警報機能	
●火災による熱が発生した場合	火災による熱を感じ  赤ランプ点灯
警報器周囲の温度が約65℃以上になると、右のように作動します。	 赤ランプ点灯と火災警報音声 「ピーピー」 火災警報器が作動しました確 認してください」
●火災警報時にマイコンメーター連動遮断を希望される場合は、大阪ガスにお問い合わせください。	

■表示動作一覧

火 災	ガスもれ	不完全燃焼	表示ランプ				音 声
			緑	黄	赤	火災	
不動作	監視	監視	●	○	○	○	—
不動作	注意報	監視	●	○	◎	○	メロディー (10分毎に2回)
不動作	注意報	注意報	●	◎	◎	○	メロディー (10分毎に2回)
不動作	注意報	警報	●	◎または●	◎	○	不完全燃焼警報音声「ビッポッ ビッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」
不動作	警報	監視	●	○	●	○	ガスもれ警報音声「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」
不動作	警報	注意報	●	◎	●	○	ガスもれ警報音声「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」
不動作	警報	警報	●	◎または●	●	○	ガスもれ警報音声、不完全燃焼警報音声を交互に発生
不動作	監視	注意報	●	◎	○	○	—
不動作	監視	警報	●	◎または●	○	○	不完全燃焼警報音声「ビッポッ ビッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」
動作	注意報	監視	●	○	◎	●	火災警報音声「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」
動作	注意報	注意報	●	◎	◎	●	
動作	注意報	警報	●	◎または●	◎	●	
動作	警報	監視	●	○	●	●	
動作	警報	注意報	●	◎	●	●	
動作	警報	警報	●	◎または●	●	●	
動作	監視	注意報	●	◎	○	●	
動作	監視	警報	●	◎または●	○	●	
動作	監視	監視	●	○	○	●	

●＝点灯、◎＝点滅、○＝消灯

用語説明

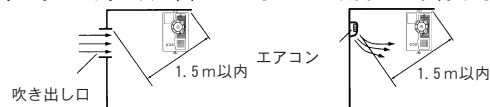
- ・不動作とは、火災による熱を検知していない状態。
- ・動作とは、火災による熱を検知し、火災警報の作動をした状態。
- ・監視とは、都市ガス、ＣＯガスそれぞれともガス濃度を検知できる状態。
- ・ガスもれ注意報とは、都市ガスの爆発下限界濃度の約1/100を超えるガスを検知し、ガスもれ注意報の動作をした状態。
- ・ガスもれ警報とは、警報を発し始める濃度（都市ガスの爆発下限界濃度の1/4以下）を超える都市ガスを検知し、ガスもれ警報の動作をした状態。
- ・不完全燃焼注意報とは、注意報を発し始める濃度（300ppm以下）を超えるＣＯ（一酸化炭素）を検知し、不完全燃焼注意報の動作をした状態。
- ・不完全燃焼警報とは、警報を発し始める濃度（550ppm以下）を超えるＣＯ（一酸化炭素）を検知し、不完全燃焼警報の動作をした状態、または不完全燃焼注意報が約5分間継続し、不完全燃焼警報の動作をした状態。

■ 6. 取付位置の確認

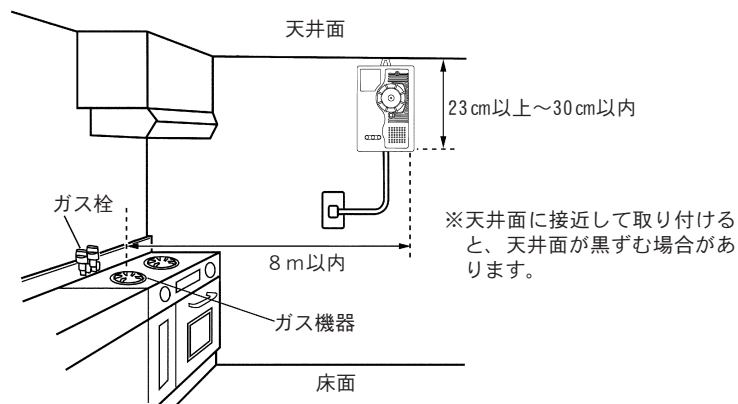
●取付位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠ 注意

1. ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器等を設置している場所と同一の室内に設置すること。 **！ 必ず行う**
2. もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプが確認しやすく、容易に点検できる位置へ取付けること。 **！ 必ず行う**
3. ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離で8 m以内、警報器の底面から天井面までの距離が23 cm以上～30 cm以内になるように取付けること。 **！ 必ず行う**
4. アルコール等で警報することがあるので、レンジフード内やレンジフード本体には取付けないこと。 **禁止**
5. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5 m以内には取付けないこと。 **禁止**



取付例



※取付けおよび取付位置の移動は販売店におまかせください。

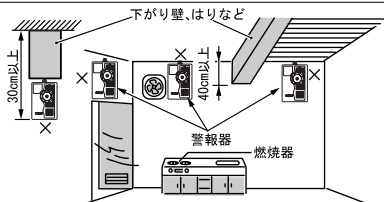
⚠ 注意 次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すき間風の入るところ
- 30cm以上（警報器含）の下がり壁などの下
- 40cm以上の下がり壁で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し孔の近く



禁止

警報が遅れたり
検知できないこ
とがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙など及び調理用アルコール蒸気が直接かかる場所

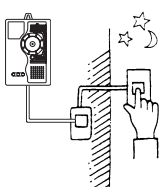


センサー寿命が
短くなったり、
誤報の原因に
なります。

- 使用時しか電源を入れないところ（ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ）



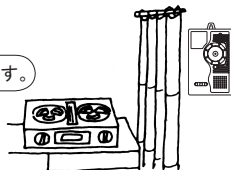
警報器としての機
能を果たしません。



- カーテン等で仕切られるところ



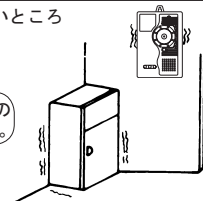
警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しいところ



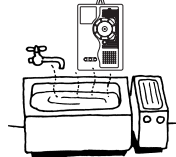
センサー故障の
原因になります。



- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ



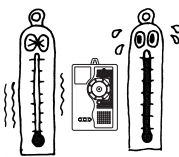
感電や電氣的故
障の原因にな
ります。



- 温度が0℃～+40℃の範囲をこえるところ



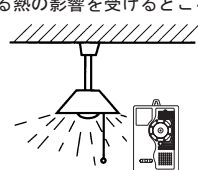
警報器としての
機能果たし
ません。誤動作
の原因になり
ます。



- 照明器具等が発生する熱の影響を受けるところ



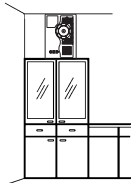
センサー故障の
原因になります。



- 食器棚などの上部



警報器としての機
能果たさな
い場合があります。



- 屋外



屋外用ではありません。

- 業務用・工業用



家庭用です。

■ 予備コンセントの使用法

⚠ 注意

- 警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、警報器のプラグは抜かずに、警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）をご利用ください。

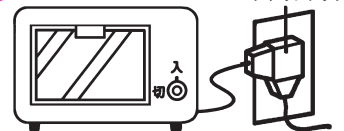
ただし、接続できる電気製品は990 W (AC 100V, 9.9A) 以下の1台だけです。**990 Wを超えると火災発生のおそれがあります。**

- 警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）に接続するときは、接続する電気製品の電源スイッチを必ず「切（OFF）」にしてください。

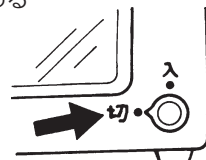
- 警報器のプラグ、他の電気製品のプラグは確実に接続してください。**プラグがコンセントに確実に接続されていないと、プラグ部分が加熱し、焼損する場合があります。**

- 警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）に接続するときは、警報器のプラグに大きな力がかからないようにしてください。プラグ部分が外力により破損する場合があります。（例えば掃除機などの移動して使用する電気製品を接続することや、頻繁に抜き差しすることはおやめください。）

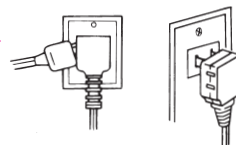
必ず守る



確かめる



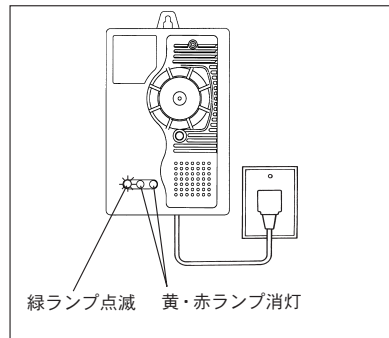
禁止



禁止

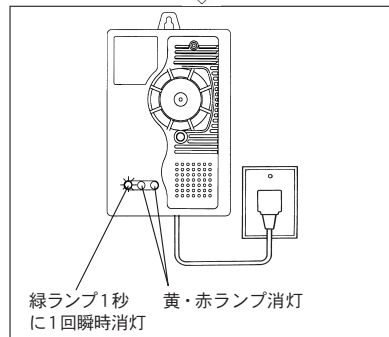


■ 7. 使用方法



- ①警報器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

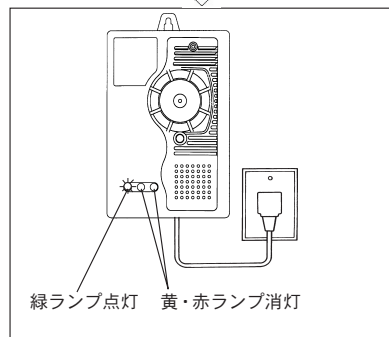
—警報器の動作—
緑ランプが点滅します。
警報器が作動状態に入る準備タイムです。



(電源に接続してから)

- ②約1分後

—警報器の動作—
緑ランプが1秒に1回瞬時消灯に変わります。
(都市ガス警報は作動します)



(電源に接続してから)

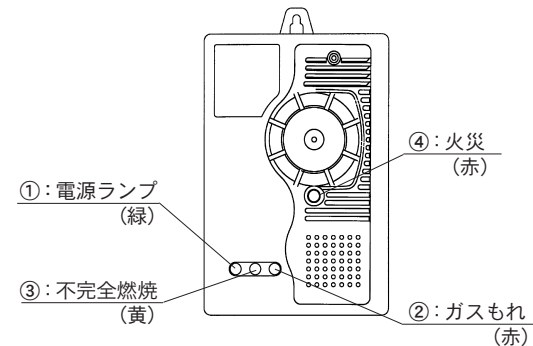
- ③約1分30秒後

—警報器の動作—
緑ランプが点灯して監視状態に入ります。
(不完全燃焼警報も作動します)

■警報ランプと音声警報音

	警報状態			注 意 報・ 警報ランプ	警 報 音 声
	火災	ガスもれ	不完全燃焼		
単 一 検 知	○			④	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください
		○		②	ビッビッビッビッ ガスがもれていませんか ※1
			○	③	ビッポッビッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ※2
複 合 検 知	○	○		④ ②	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○		○	④ ③	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
		○	○	② ③	※1と※2を交互に発声
	○	○	○	④ ② ③	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)

・警報音声は火災警報を優先しています。



■ 8. 「ピーピー火災警報器が作動しました確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

●次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。 ！ 確認する 	2. 火災が発生した場合は必要な手段をとってください。 ！ 連絡する 消火する ●119番への通報 ●初期消火 ！ 閉める 天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのマーターガス栓を開めてください。 メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。 	3. 避難してください。 ！ 避難する 
---	--	--

■火災以外の熱で警報器が作動した場合の注意

- 火災以外の熱などで火災警報を発している場合でも、ガスもれ警報ランプ (赤ランプ) の点灯、点滅の有無を確認してください。
 - ※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガスもれ及び不完全燃焼警報は発しません。
 - ガスもれ警報ランプ (赤ランプ) 及び不完全燃焼警報ランプ (黄ランプ) が点灯している場合は、P16・P19の処置を行ってください。
- ！ 確認する**
- ！ 処置する**

※鳴りやんだあと約10日間、警報器の緑ランプが約30秒に3回、瞬時消灯します。
(鳴動原因表示)

■ 9. 赤ランプが点滅しメロディー音が流れている場合の処置

●赤ランプが点滅しメロディー音が流れている場合は、ガスもれ注意報です。

！ 注意 少量のガスもれの場合、赤ランプが点滅し、メロディー音が流れます。この場合、窓や戸を開けて換気してください。



空気がきれいになると点滅とメロディー音は止まりますので、電源プラグを抜かないでください。

●次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

！ 開ける



室内の空気がよごれた場合にも、赤ランプが点滅し、メロディー音が流れる場合があります。
(「火災、ガスもれ、不完全燃焼 (CO) 以外でもランプが点滅したり、メロディー音や警報音声が発する場合は、P23) メロディー音は2回鳴り約10分間休止する動作を繰り返します。

※外部機器と連動している場合、ガスもれ注意報では外部機器は連動動作しません。

■ 10. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ注意報・警報ランプ〔赤〕点灯)

■部屋にいた場合で、警報音声が始めたとき

⚠ 危険 火花などによる爆発の恐れがあります。
警報音声が始まっている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど、火気は使用しないでください。

🚫 火気禁止



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。

🚫 禁止



警報器のプラグをコンセントから抜かないでください。

🚫 禁止



●次の処置をしてください。

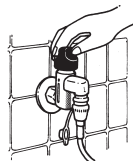
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

❗ 閉める



3. 警報音声が始まりやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

❗ 連絡する



4. ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえガスもれの原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の着火ミスなどが考えられます。

❗ 調べる



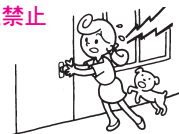
●たびたび警報音声が始まる場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が始まっているのに気づいた場合

⚠ 危険

●もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアを開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が始まりやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

🚫 すぐの入室禁止



● 次の処置をしてください。

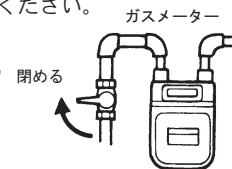
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。

❗ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

❗ 閉める



メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。

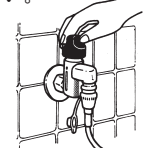
3. 警報音声が始まりやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

❗ 連絡する



4. 警報音声が始まりやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

❗ 閉める



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が始まり30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が始まり30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

■もれたガスがなくなった場合

●ガスがなくなると、警報音声が始まりやみ、赤のランプが消灯します。

●警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。

※鳴りやんだあと約10日間、警報器の緑ランプが約30秒に1回、瞬時消灯します。
(鳴動原因表示)

■ 11. 黄ランプが点滅している場合の処置

●黄ランプが点滅し、警報音声が出ていない場合は、不完全燃焼の注意報です。

●次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



室内の空気がよごれた場合にも、黄ランプが点滅する場合があります。

(「火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり、メロディー音や警報音声が鳴る場合」をご参照ください。P23)

※外部機器と連動している場合、不完全燃焼注意報では外部機器は連動動作しません。

■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置 (黄ランプ点滅または点灯)

■部屋にいた場合で、警報音声が鳴り始めたとき

⚠ 危険

- 警報音声が鳴り始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用し続けると、一酸化炭素(CO)濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

●次の処置をしてください。

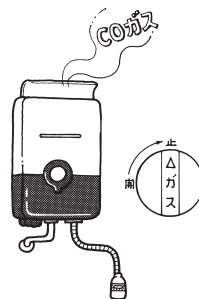
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報音声が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴る場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が続いているのに気づいた場合

⚠ 危険

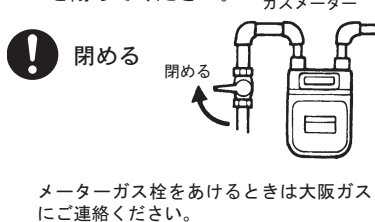
●一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が続くやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。



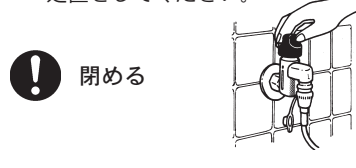
2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 警報音声が続くやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



4. 警報音声が続くやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が続く30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が続く30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

※集中監視盤又はインターホン等と接続した場合、不完全燃焼警報時でも集中監視盤又はインターホン側は、ガスもれ警報を発する場合があります。

■不完全燃焼ガスがなくなった場合

●ガスがなくなると、警報音声が続くやみ、黄のランプが消灯します。

●警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。

※鳴りやんだあと約10日間、警報器の緑ランプが約30秒に2回、瞬時消灯します。

（鳴動原因表示）

■ 13. ガスもれの警報音声と不完全燃焼を知らせる警報音声を交互に発している場合の処置（ガスもれ注意報・警報ランプ〔赤〕点灯と黄ランプ点滅または点灯）

■部屋にいた場合で、警報音声が続いたとき

⚠ 危険 火花などによる爆発または一酸化炭素（CO）中毒を起こす恐れがあります。警報音声が続いている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。

⚠ 火気禁止



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。

⚠ 禁止



警報器のプラグをコンセントから抜かないでください。

⚠ 禁止



● 次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気をしてください。



2. ガス機器の使用を止めてください。ガス栓、器具栓を閉めてください。



3. 警報音声が続くやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



4. もれたガスや不完全燃焼ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえ警報音声が続く原因を点検してください。ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の着火ミスなどが考えられます。

⚠ 調べる



●たびたび警報音声が続く場合は、ガス機器の点検を受けてください。（有償）

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音声が続いているのに気づいた場合

⚠ 危険

●もれたガスの濃度が濃くなっている場合、または一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓をあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

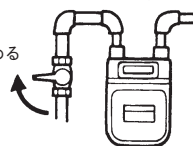
1. 部屋に入らず、室外からドアや窓を開けられる場合は、あけ放して換気をしてください。

❗ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

❗ 閉める



メーターガス栓をあけるときは大阪ガスにご連絡ください。

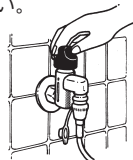
3. 警報音声が鳴りやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

❗ 連絡する



4. 警報音声が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

❗ 閉める



※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けた時、戸外ブザーが鳴ります。

■ガスがなくなった場合

●ガスがなくなると、警報音声が鳴りやみ、赤、黄のランプが消灯します。

●警報器に戸外ブザーが接続されている場合は、戸外ブザーも同時に鳴りやみます。

※鳴りやんだあと約10日間、警報器の緑ランプが約30秒に1回または2回、瞬時消灯します。（鳴動原因表示、最後に鳴りやんだ方を表示）

■ 14. 火災、ガスもれ、不完全燃焼（CO）以外でもランプが点滅したりメロディー音や警報音声が鳴る場合

お願い

■ 火災以外の熱などにより警報音声が鳴ることがありますが、警報器周辺の温度が下がれば鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

●調理中の熱がこもった場合。

●エアコン等の空調機器の熱が直接警報器に当たった場合。

■ガスもれや不完全燃焼（CO）以外でも次のように空気がよごれた場合などにも、赤・黄ランプが点滅・点灯したり、メロディー音が流れる場合または、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

●スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接警報器にかかった場合。

●濃厚なタバコの煙を警報器にふきかけた場合。

●芳香剤等の濃いガスがかかった場合。

●線香の濃い煙がかかった場合。

●溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用した場合。また、アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になった場合。

●フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用したとき。

●長時間部屋が閉め切られていた場合。

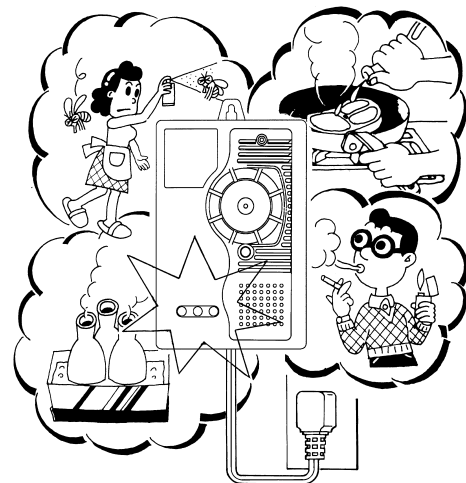
●焼き魚の煙等がかかった場合。

●みりんや酢等の調味料成分を含んだ蒸気が大量にかかった場合。

●この他にも、可燃性の成分が作用した場合。

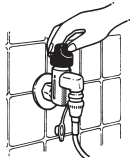
●警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の場合。

通常の電圧範囲はAC 100V ± 10Vです。



●長い間閉め切られたお部屋に設置されている場合、建材等から発生する成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。

■ 15. ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表

●次の処置をしてください。	
1. ドアや窓を開けて換気をしてください。 ！ 開ける 	2. ガス栓、器具栓を閉めてください。 ！ 閉める 
3. 警報音声が届きやまなければ最寄りの大阪ガスへご連絡ください。 ！ 連絡する 	4. ガスがなくなれば、警報音声は自動的に止まりますので、ガス臭がないことを確認のうえ警報音声が届く原因を点検してください。 ！ 調べる 
●たびたび警報音声が届く場合は、ガス機器の点検を受けてください。(有償)	

ランプ				音 声	表現している事象	対応方法
緑	黄	赤	赤 (火災)			
●	○	○	○	なし	通常動作（監視中）	—
●	○	◎	○	メロディー（10分毎に2回）	ガスもれ注意報	15 頁に記載
●	○	●	○	ガスもれ警報音声「ビッビッビッ ビッ ガスがもれていませんか」	ガスもれ警報	16, 17 頁に 記載
●	◎	○	○	なし	不完全燃焼注意報	18 頁に記載
●	◎ または ●	○	○	不完全燃焼警報音声「ビッポッビッ ポッ 空気がよこれて危険です 窓をあけて換気してください」	不完全燃焼警報	19, 20 頁に 記載
●	◎	◎	○	メロディー（10分毎に2回）	ガスもれ注意報と不完全燃焼注意報	15, 18 頁に 記載
●	◎	●	○	ガスもれ警報音声「ビッビッビッ ビッ ガスがもれていませんか」	ガスもれ警報と不完全燃焼注意報	16, 17 頁に 記載
●	◎ または ●	◎	○	不完全燃焼警報音声「ビッポッビッ ポッ 空気がよこれて危険です 窓をあけて換気してください」	不完全燃焼警報と ガスもれ注意報	19, 20 頁に 記載
●	◎ または ●	●	○	ガスもれ警報音声「ビッビッビッ ビッ ガスがもれていませんか」と、 不完全燃焼警報音声「ビッポッビッ ポッ 空気がよこれて危険です 窓を あけて換気してください」の交互音声	ガスもれ警報と不完全燃焼警報	21, 22 頁に 記載
●	○	○	●	火災警報音声 「ピーピーー 火災警報器が作動しまし た 確認してください」	火災警報	14 頁に記載
●	○	◎	●			
●	○	●	●			
●	◎	○	●			
●	◎ または ●	○	●			
●	◎	◎	●			
●	◎	●	●			
●	◎ または ●	◎	●			
●	◎ または ●	●	●			

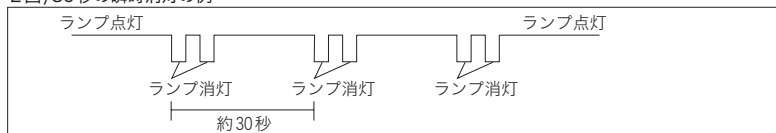
ランプ				音 声	表現している事象	対応方法
緑	黄	赤	赤 (火災)			
瞬時消灯 1回/30秒	○	○	○	なし	ガスもれ警報履歴 (過去にガスもれ警報があったことを表示しています。)(約10日で自動復帰)	
瞬時消灯 2回/30秒	○	○	○	なし	不完全燃焼警報履歴 (過去に不完全燃焼警報があったことを表示しています。)(約10日で自動復帰)	
瞬時消灯 3回/30秒	○	○	○	なし	火災警報履歴 (過去に火災警報があったことを表示しています。)(約10日で自動復帰)	
瞬時消灯 1回/1秒	○	○	○	なし	【電源投入(停電からの復帰を含む)から約60~90秒】内部電気回路チェック中	
◎	○	○	○	「警報器を点検してください。」の故障警報音声	故障警報(警報器が故障診断機能により故障と判断した状態)	販売店に連絡してください。
◎	○	○	○	なし	【電源投入(停電からの復帰を含む)から60秒以内の場合】内部電気回路チェック中 【上記以外】故障警報(警報器が故障診断機能により故障と判断した場合で、故障が原因で音声がない場合)	電源投入から60秒が経過するまでお待ちください。 販売店に連絡してください。

●=点灯 ◎=点滅 ○=消灯

※故障の際、上記以外の表示音声を発する場合もあります。この場合販売店にご連絡ください。

用語説明：瞬時消灯とは、周期的にランプが1秒以下の消灯をすること。

2回/30秒の瞬時消灯の例



■16. ガス警報器を取り付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用される時のお願い

■ガス警報器が噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報が鳴る場合があります。次の処置を行っていただくと、警報器が鳴り出すのを防ぐのに効果があります。

1. コードを巻取部から引き出して伸ばし、安定した所における場合には、下記の手順で処置してください。

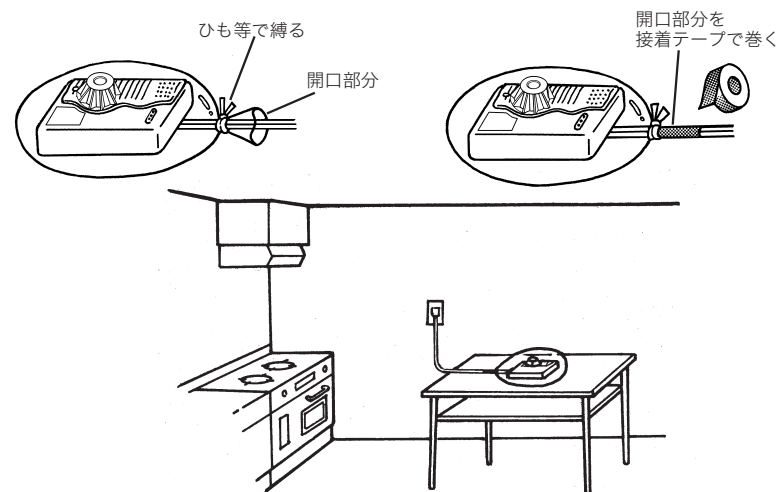
用意していただくもの

ポリ袋 ・ポリプロピレン (PP または > PP < 表示) が好ましいですが、ポリエチレンでも一定の効果があります。

ひも

接着テープ

- ① 木ネジから警報器のフックを外し、コード止めから電源コードを外して伸ばしながら、安定するところに置いてください。(電源プラグは抜かないでください。)
- ② 警報器にポリ袋1枚をかぶせて、ポリ袋内に噴射ガスが入るのを防ぐため、電源コード部分で密閉できるようにひも等で縛ってください。ポリ袋の開口部分は、電源コードとの間に隙間ができないように接着テープ等を巻いてください。
- ③ ポリ袋を傷めないように、安定するところに置いてください。



2. 1の方法で処置できない場合は、下記の手順で処置してください。

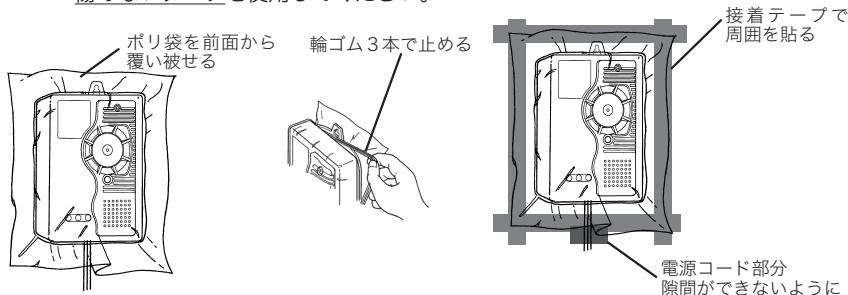
用意していただくもの

- ポリ袋** ・ポリプロピレン  または> PP <表示）が好ましいですが、ポリエチレンでも一定の効果があります。
- ・大きさは、30cm × 40cm 程度が適当です。

輪ゴム3本

接着テープ 壁面の状況に応じた接着テープ

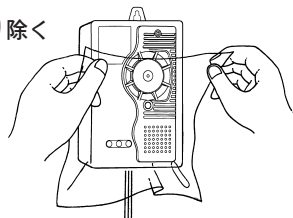
- ① ポリ袋を輪ゴムで警報器のコード巻き取り部分で止めてください。輪ゴムは1本では弱いので3本程度使用し、しっかりと止めてください。
 - ② ポリ袋と壁の隙間から噴射ガスが入るのを防ぐため、ポリ袋の端を接着テープで壁面に貼り付けてください。ただし、壁面等の状況により貼り付けできない場合は輪ゴムで止めておくだけでも一定の効果はあります。
- ・ポリ袋と壁面の間に隙間ができないようにテープで貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分や、電源コードが通っている部分を注意してふさいでください。
- ・接着テープは壁面の状況に応じて、接着しやすく、また剥がすときに壁面等を傷めないテープを使用してください。



⚠ 警告

- 噴霧が終わり、換気した後、忘れずにポリ袋を取り除いてください。

❗ 取り除く

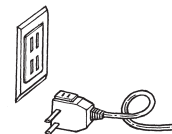


⚠ 警告

- 電源プラグは抜かないでください。

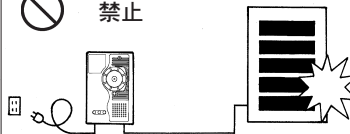
※電源を抜かれて、警報器をポリ袋で覆わずに、噴霧式殺虫剤を使用される部屋に置かれますと、噴霧が終わって電源を入れた時に、警報器内部のフィルタに吸着された噴射ガスが脱離することにより、警報が鳴ることがあります。

⊘ 禁止



- 警報器の信号が外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続されている場合は、警報器の電源プラグを抜いたりすると、外部機器で警報（故障表示）が鳴る場合があります。

⊘ 禁止



⚠ 注意

- 警報器の壁面からの取り外し、取り付け、あるいは、壁面の警報器へのポリ袋の取り付け、取り外しは、高いところの作業になりますので、**しっかりした踏み台などをお使いの上、転落、転倒、落下に十分注意して行ってください。**
- 壁掛型警報器は、強く引っ張ると取り付けしている木ねじが抜けたり、木ねじから警報器がはずれたりして、落下するおそれがあります。



お願い

- ・ガス警報器への影響を少なくするため、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。また、警報器の真下での噴霧は避けてください。
- ・ポリ袋で覆っても次のような場合には警報器が鳴る場合があります。念のため、事前に住宅管理者やご近所の方に殺虫剤使用を、ご連絡しておいてください。
 - (1) ポリ袋と壁面の間に隙間がある場合。また、ポリ袋に破れや穴がある場合。
 - (2) 部屋の広さに比べて極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用された場合。
 - (3) 警報器をポリ袋で覆う前に石油系溶剤、アルコール類などを使用されていた場合。（ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められるため）
 - (4) 経年変化によりガス検知部が敏感になっている場合。

■ 17. 外部機器連動対応表

上段 ○：連動可能
×：連動不可能

下段 警報器が鳴り始めてから、各機器が作動するまでの遅延時間です。
遅延時間は外部機器によって異なります。

警報器の種類 外部出力信号	警報時の動作	火災	ガスもれ	不完全燃焼	備 考
		無電圧a接点 ON	DC12V	DC18V	
外部機器 外部出力端子		火災警報外部 出力信号線 (赤・赤)	ガスもれ、CO警報 外部出力コネクター (白・灰)		
戸外ブザー (001-0011)	警報音が 鳴ります	×	○	○	ガスもれ、不完 全燃焼警報用
マイコンメーター	ガスを 止めます	× ※1	○ ※2	○ ※2	
ステーション 24	監視センターへ自 動通報します※4	×	○	○	遠隔にてガス遮 断
リモートマイコン システム（業務用）	ガスを 止めます	×	○	○	他の安全システ ムへの中継機能 を有しています
業務用連動遮断 システム	ガスを 止めます	×	○	○	
ホームモニター	機種により異なりますので、各ホームモニター メーカーにお問い合わせください。	×	○	○	
集中監視盤	機種により異なりますので、各集中監視盤メ ーカーにお問い合わせください。	×	○	○	※5

※1 火災警報時にマイコンメーター連動遮断を希望される場合は、大阪ガスにお問い合わせください。

※2 別途、警報器アダプター（101-0060）が必要です。（別売部品）

※3 別途、ST24ご指定の火災警報器をご使用ください。

※4 必要な場合は、遠隔操作でガスを遮断し、大阪ガスあるいはOSS（大阪ガスセキュ
リティサービス）の係員が出勤し、緊急対応します。

※5 本警報器は消防法上の火災警報設備の検知器として使用できません。

・集中監視盤・ホームモニターに関する内容は、各メーカーにお問い合わせください。

・集中監視盤・ホームモニター以外の外部機器は、大阪ガスにお問い合わせください。

【ご注意】

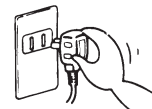
1. ガスもれ、不完全燃焼警報外部出力コネクター（白・灰）は極性がありますので、外
部機器と連動される場合はご注意ください。
2. 複数の外部機器を連動する場合は、大阪ガスへご相談ください。
3. 外部機器は、ガスもれと不完全燃焼の警報が判別できません。（一部の集中監視盤、
ホームモニターには判別できるものがあります。）
4. 外部機器は専用品をお使いください。（集中監視盤、ホームモニターを除く）

■ 18. 警報器のお手入れ方法

⚠ 注意

●警報器の表面および取付け付近の壁
面がよごれたりしてお手入れをされる
場合は、電源プラグをコンセントから必
ず抜き取ってください。
（警報器の信号が外部機器（インターホ
ン等の集中監視機器）と接続されている
場合は、警報器の電源プラグを抜くと、
外部機器で警報（故障表示）が鳴る場合
があります。）

⚠ プラグを抜く



●電源プラグは、ほこりが付着していない
か確認し、ガタつきのないように根元ま
で確実に差し込んでください。（ほこり
が付着したり、接続が不完全な場合は、
感電や火災の原因になります。）

⚠ 電源プラグ
は確実に



お 願 い

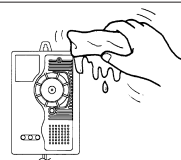
●お手入れをされる場合は、布に水または
石けん水を浸し、よく絞ってからよご
れを拭き取ってください。

⚠ よく絞ってからふく
よく絞る



●お手入れの時、警報器の内部に水が浸入
しないように注意してください。

⊘ 禁止



●警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系
漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアル
コールは使わないでください。
中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の
表面に傷がついたり、しばらく緑・黄ラン
プが交互点滅しメロディー音が流れたり、
警報音声が届きにくいことがあります。

⊘ 禁止



■ 19. アフターサービス

お 願 い

- この警報器は、ご使用開始後5年間の無償保証付です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でお取替えいたします。ただし、保証書裏面7.の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、ご使用開始後5年間です。
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えください。
- 保証書に取付け年月および販売店名（リース取扱店）の記入のないものは無効となることがありますので、お取付け時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。

■ 20. 登 録

この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に行い、登録済みの警報器の有効期限表示ラベルには有効期限が記入されていますので、ご確認ください。

また、有効期限の記入のないラベルは未登録の場合がありますので、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご確認ください。

（保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。）

有効期限の約1ヶ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取替えください。

■ 21. 仕 様

項 目		仕 様
火災警報機能	型 名	住宅用火災・ガス警報器
	鑑 定 型 式 番 号	鑑ケ第16～7号
	作 動 原 理	半導体式（サーミスタ使用）
	公 称 作 動 温 度	65℃
	外 部 出 力 信 号	警報時 a接点 ON 無電圧 接点容量(DC24V, 0.1A)無極性
日本消防検定協会 住宅用火災警報器 鑑定合格品		
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス	都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス用） 不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素（CO）
	検 知 方 式	半導体式
	都 市 ガ ス	作 動 条 件 *爆発下限界濃度の1/4の都市ガスに対し 60秒以内に警報
		表示・発報方式 赤ランプ点灯 音声合成警報音
	ガスもれ 注意報	作 動 条 件 爆発下限界濃度の約1/100の都市ガスに対し注意報
		表示・発報方式 赤ランプ点滅 メロディー音
	不完全燃焼 排気ガス 中の一酸化 炭素	作 動 条 件 550ppmの一酸化炭素に対し 5分以内に警報 300ppmの一酸化炭素に対し 10分以内に警報
		表示・発報方式 黄ランプ点灯または点滅 音声合成警報音
		作 動 条 件 300ppmの一酸化炭素に対し 5分以内に注意報
		表示・発報方式 黄ランプ点滅 発報音無し
	外 部 出 力 信 号	有電圧出力 3段階有電圧2線式 （監視時 DC6V, 電源OFF時・故障診断時 0V, ガスもれ警報時 DC12V, 不完全燃焼警報時 DC18V）
	(財)日本ガス機器検査協会（JIA）都市ガス用ガス警報器検査規程 認証合格品	
共通仕様	警 報 音 量	70dB/m以上
	電 源	AC100V ± 10V 50/60Hz
	消 費 電 力	監視時 約1.2W 警報時 約1.5W
	付 属 回 路	通電初期警報防止用タイマー付、故障診断回路
	使 用 温 度 範 囲	0℃～+40℃（結露しないこと）
仕 様	寸 法 ・ 質 量	125×85×54.5mm 約300g
	電 源 コ ー ド	長さ 2.5m（約2.2mはケース背面に巻取可能） 予備コンセント付プラグ（予備コンセントに接続できる電気製品は、990W [AC100V, 9.9A] 以下）

*爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界濃度といっています。最高濃度を爆発上限界濃度、最低濃度を爆発下限界濃度といいます。